

<2017年2月月例会報告>

FCバルセロナ・カンテラ出身の久保建英君をめぐる メディアの在り方と2015年2月始まったペーニャ(サ ポーターズ・クラブ)の正しい作り方に関して

小池正通 (株La Esperanza 創業者)

【日 時】2017年2月17日(金) 19:10~21:10 (終了後は「景宜軒」~23:30頃)

【会 場】筑波大学附属高校 3F 会議室 (東京都文京区大塚 1-9-1)

【テーマ】FCバルセロナ・カンテラ出身の久保建英君をめぐるメディアの在り方と2015年2月始まったペーニャ(サポーターズ・クラブ)の正しい作り方に関して

【演 者】小池正通 (株La Esperanza 設立者)

【参加者(会員・メンバー) 13名】

安藤裕一 (GMSS ヒューマンラボ)、梅本嗣 (博報堂)、奥崎寛 (Qoly)、春日大樹 (筑波大学大学院)、岸卓巨 (日本スポーツ振興センター)、小池正通 ((株)La Esperanza)、小池靖 (サッカースポーツ少年団: 在さいたま市)、遠山諒 (国際基督教大学)、徳田仁 (株セリエ)、中塚義実 (筑波大学附属高校)、守屋俊秀 (世田谷区サッカー協会)、守屋佐栄 (来週は八方でスキー三昧)、山内直

【参加者(未会員) 5名】片上千恵 (IMAGE WORKS & Co.)、張寿山 (明治大学)、永井千明 (日本女子大学)、森下仁道 (筑波大学)、森田太郎 (Sarajevo Football Project “お善だて”)

【報告書作成者】小池正通

<目次>

1. 久保建英君をめぐるメディアの在り方 (60分)
 - 1) メディアとは
 - 2) メディアの役割
 - 3) 久保建英君の話
 - 4) 久保君をもっともよく知る2人
2. ペーニャ (Penya)の正しい作り方 (45分)
 - 1) ペーニャ (Penya) とは
 - *Pena (罪・苦痛・苦勞) がスペイン語
 - 2) 正しい作り方を時系列で説明
 - 3) ペーニャがどこへ向かおうとしているのか
 - 4) 楽天やアパマン・ショップなどのスポンサーとの交流
 - *公式ではありませんが・・・

問題です。スペインリーグ（リーガ・エスパニョーラ）1部で一番歴史が古いクラブはどこでしょうか？ 答えは5・4・3・2・1

参加者1：エスパニョール

違います。エスパニョールは1900年です。バルサより古い訳がありません。

参加者2：ビルバオ

私もそう思っていました。残念ながら違います。バルサが1999年で、ビルバオは1998年です。

参加者3：バレンシア

バレンシアはずっと後です。（注）1919年

正解はイムノ（クラブ・ソング）と映像が流れる。セビージャで、1890年です。恐らくセビリアが海洋都市でスペイン王国絶頂期の貿易拠点だったことが影響しているかと思います。確証はありません。サンチェス・ピスファンは世界のスタジアムだと思います。

ここで久保君のお父さんの登場です。お父さんは久保健史さんです。建英君と建という名は同じですね。なぜか本の帯に中村憲剛が出ていますが・・・

著者である、久保健史さんの紹介です。筑波の体育専門学群出身です。また、筑波かという感じですね。昭和46年生まれで、同期が今、オランダでコーチ修行している藤田俊哉さんと一緒です。お父さんも有名どころでサッカー歴がありますが、おじいちゃんも関西大学でサッカー選手だったそうです。このおじいちゃんから建英君はキックを教わったそうです。赤字の部分、「ミサワホーム」。これも大事です。なぜかはのちほど、説明します。あとは13歳。これが今回の移籍騒動めぐりのもっとも重要な数字です。メンタル・体幹を鍛えた9年間とあります。長友選手ともトレーニングしています。

1章世界で2番目の好きなチームはバルサ。1番目は・・・FC東京ではありません。

メディアの話しに戻ります。

1) メディアとは・・・私はメディアの専門家ではないので、メディアの定義をどなたかして頂けますか？（メディア・トレーナーの方がいらっしゃいます）

参加者：いろんな意味がありますよね。つなぎ役ですとか。スポーツメディアということにすれば、選手の魅力を広く伝えるものになります。

メディアは **medium** に由来すると言われています。メディアの役割は権力監視です。私は1月1日の新聞を毎年、数紙買うことにしています。（紹介するのは朝日と読売）1月1日に各社が勝負をかけて来るからです。今回は別刷りに着目してみます。朝日のトップは錦織圭選手です。全部で12ページの中のトップです。3ページ目に久保君が登場します。私の記憶の中では、久保君がトップだった年があります。確か10歳のときだったか・・・朝日がすごいのは、久保君の記事を、普段あまり目にしない記者に書かせていることです。（若手？）朝日は重層的に久保君を追っています。スポーツ部の記者だけでなく、国際部、地元支局まで多くの記者が久保君の事実を書いています。一方、読売は野球だけです・・・

スポーツに対する各紙の方針が1日の記事によく表れています。

それでは久保君のお父さんの著書のページを見ながら、話を進めていきます。

第1章 バルサに行きたいならバルサの練習をする

久保君は小学校2年生のとき、バルサのキャンプに参加しています。お父さんのすごい所は前年、バルサキャンプでどんな練習をするか偵察に来ているのです。バルサキャンプでMVPを取り、バル

セロナの現地校の練習に参加するのが目的です。バルサキャンプでどんな練習をしているか、バルサキャンプのコーチがどんなプレーを好むか、メモを取り、分析します。サッカーが上手になるために練習するだけでなく、バルサキャンプで MVP を取り、現地のスクールの練習に参加権利を獲得するために、練習するのです。「すべての練習はバルサに通じる」です。久保君が初めてメディア（テレビ）に登場するのが、「ソデヨク・ヨーロッパ・ルーサスカップ」という、ベルギーで開催された大会です。バルサキャンプの責任者である、浜田満さんも同行し、彼が撮影された映像がフジテレビの朝の番組に流れました。たまたま、浜田さんとは面識があり、彼のオフィスを訪ねたとき、その映像を見る機会がありました。正直いうとグランパスに戻った玉田圭司選手（W杯でブラジルを本気にさせたゴールを放ったプレーはご記憶に新しいと思います）のような印象を受けました。「チビ玉田」。久保君には失礼ですが、キックが上手でとにかくちょこまか、ちょこまか動いている。久保君の最大のストロングポイントは聞かれば、私は即座にキックの精度と答えます。まさか、カンテラの門を10歳でくぐり、ここまで注目されるプレーヤーになるとは当時は思いもしませんでした。

（バルサ・カンテラ入団のいきさつは、2月17日の月例会では発表しましたが、特定の個人名が出て来るために割愛します）

以下、2章を見ていくと練習メニューが出てきます。この本、実は絶版なんです。（文芸春秋より発売）

今思うと、買ってあげればよかったなと後悔もあるのですが、練習メニューが多く、私の好みではありません。ただ、お父さん、お母さんの努力は到底、まねできないもので、愛にあふれています。読む機会があれば、ご一読をお勧めします。

浜田さんの経歴です。（本人に話はしていませんが、ネットにあったものなので、問題ないと思います）、メディアの話に戻ります。インターネット・メディアが登場し、ネット社会では簡単に、無料で記事を読むことができます。新聞には原則、署名を入れた記事が書かれています。さて、インターネットの記事は？中には署名を入れた記事、誰が書いたか分かるものもありますが、ほとんど他の媒体をそのままの形で転載したものがほとんどです。転載記事の垂れ流しです。中には個人の意見を載せた記事もありますが、署名記事はごく稀です。

バルセロナ在住の山本美智子さんが、書かれたフットボール・チャンネルの記事をご紹介します。山本さんは FC バルセロナのホームページの日本語公式サイト の責任者です。しかし、FC バルセロナの正規職員ではありません。赤字の部分に注意しながら、記事を確認していきます。（15）アルフレッド・ディ・ステファノ。この名前が出てくるのは、バルサのクレとしてはあまり面白くありません。レアル・マドリーの往年の名選手であり、名誉会長でもありました。彼が純粋なレアル出身なら良いのですが、バルサと契約直前までいきながら、レアルにかっさわられた苦い過去があります。だから、バルサのクレはこの名前が出て来るとあまり良い顔をしません。日本語サイト責任者なら別の名前を出すべきだと思います。

あとは「成長障害」という言葉。メッシは「成長ホルモンの分泌異常」でした。山本さんに医学の知見があり、その知見を活かして「障害」と書いたなら、何ら文句はないのですが、大した知見も持たずに「障害」と言った言葉を使ったなら問題です。私は職業柄、「学習障害」と病名がついた子供たちに触れる機会があります。保護者の中には「障害」と言った言葉に敏感な方がいます。勉強ができないから「学習障害」だと認定するのは、粗雑です。「障害」の有無の診断は、専門家の医師しかできません。的外れな「障害」という言葉はナイフとなり、人を傷つけることもあります。メディアが暴力装置になりこともあるのです。極端かと思う方もいるかもしれませんが、言葉は正しく、事実に基づいて使わなければいけない一つの例として挙げておきます。（山本さんの記事が間違っていると主張しているわけではありません。）14歳という年齢が出てきますが、13歳の間違いではないかと思えます。なぜかという、スペインでは5年以上居住すると、スペインの市民権（居住権？労働ビザ？）が付与されます。ちょうど13歳でバルセロナのカンテラに入団し、17歳までプレーし、18歳になったら即座に、FCバルセロナと契約することが可能になります。FCバルセロナが13歳に拘る理由がここ

にあるのです。ユースという言が出てきますが、スペインでは1才刻みで、プレーするカテゴリーが変わってきます。日本人には、分かりにくい感覚なので「ユース」という言葉を引用して知るのだと推察します。登場する「ボージャン・クルキッチ」名前の通り、セルビア国籍を彼は選択することも可能でした。お父さんはセルビア人で、元プロのサッカー選手、お母さんはカタルーニャ人です。ボージャンはスペイン国籍を選び、代表にも1回だけ選出されます。ボージャンに関する話を確認下さい

「シティー・グループ」元バルサの監督、グアルディオラが現在、監督を務めているクラブです。バルサがらみで言うと、元副会長、フェラン・ソリアーノがCEOです。

ここまでご質問があればどうぞ。(補足：中塚先生より久保君のお父さんとの接点。ミサワホームの話。松本光弘先生の話がありました。浜田さんが開催されている大会のスポンサーは大和ハウスの子会社です。話が複雑なので割愛します。)

以下、久保君報道に対するメディアに対する10の質問です。

バルサから消えた2人の神童と言われた2人の選手をご紹介します。1人はガイ・アスリン。元祖「メッシ2世」と言われたイスラエル出身の選手です。の通り、いろいろなクラブを渡り歩いていすね。現在、無所属です。もう1人。デウロフェウ。私は彼を飛び級男と呼んでします。今、バルサのカンテラの選手は飛び級ないと思います。ただ、このデウロフェウは飛び級を繰り返し、確か17歳でAデビューしています。この選手はバルサを出ては戻り、また出ることを繰り返しています。ちょっと、生意気で、素行があまりよくないという話もあります。ACミランに行くのでしょうか？日本の金髪10番とポジションがかぶります。移籍が実現すれば、益々10番の選手は出番がなくなりますね。

それでは久保君(TAKE)の退団を私は捉えているのか。

ここでLA MASIA 360という標語が登場します。真ん中にいるのが、イニエスタ。バルサのカンテラ・スクールのメニュー作成責任者のジョアン・ビラさんもいます。ちなみにビラさんはシャビの育ての親です。ここに登場するのはバスケットボールやハンドボールの人々もいて、共通するのが全員バルサ出身であるということ。バルサは愛にあふれるクラブなのです。久保君はまた、バルサに帰ってくると固く信じます。

2015年バルサがクラブワールドカップに出場するために、来日しました。そのとき、私はどうしていたか？私をよく知る人の中には「小池さんのところは、儲かって仕方ないでしょ」という人もいます。大きな勘違いです。当時、私はバルセロナ・メディアの対応に追われていました。バルセロナの現地メディアのインタビューを受けました。その時の映像をご覧ください。(映像が流れる。TV3バルセロナのテレビ局)

バルサのフィロソフィー(哲学)です。Mes Que Un Club(クラブ以上の存在)。英訳があります。ペーニャの正しい作り方です。「正しい」と書いていますが、その意味はあとで触れます。2014年FCバルセロナのペーニャ部を訪ねます。当時、日本人ソシオが1500人から300人に激減しました。バルサがスペイン人以外の新規ソシオ入会を禁じ、現ソシオもメンバーシップの更新をしなければならぬ。さまざまな情報(デマ)は日本人ソシオの中を飛び交いました。英語またはスペイン語ができ、法律の知識があり、直接現地に行かないと更新作業ができないと状況が発生しました。更新作業を確か、日本にペーニャが2つあったからそのペーニャでやらせればよいと、ペーニャ部とソシオ部に提案したのです。ミーティングが進むうちに、「2014年当時、日本のペーニャは存在しなかったことが分かり、現地のスタッフから「お前(小池)がペーニャを作れ」という逆提案をされましたが、最初は断りました。膨大な作業があり、スペイン語がある程度できる必要があります、スペインの行政や法律に関する知識も必要になるからです。現地在住の日本人に聞いても、行政区分の日本との差異は分からないと返答されました。到底、私が担える仕事ではないので諦めましたが、2015年あることが機縁になり、ペーニャ設立に関わることになりました。ペーニャとはアラゴン語で「石の先端、尖った部分」を意味します。ペーニャはバルサだけでなく、レアルにもバレンシアにも、セビージャにもあり

ます。バルサの場合、表記が「Penya」です。カステージャ語（スペイン語）は Pena の上にニョロニョロが付きます。Pena は「苦しみ」という意味です。何かペーニャと関連があるのかもしれませんが。

ステップ①ペーニャ部から設立許可をもらい、ペーニャ・ワールドのプレジデントの許可も必要です。誰がプレジデントか分からない。調べました。ペーニャ部にも分からない人間がいます。以下、名称やロゴの話。ペーニャ作成には会員向けの規約の作成（会員規約）と会員規約の提出用英語版、公的な団体として行政に認めてもらうために、一般社団法人を設立し、その際に定款を作成する必要があります。都合、定款、規約を3本書く必要がありました。英語版での規約はスペインの法律に基づいたものである必要はあるため、スペインの法律の勉強をスペイン語でしました。結論として、何が書いてあるのかさっぱり分からない、困り果て、ペーニャは世界組織なので、ロンドンやニューヨーク、当時もっとも新しく設立されたブリュッセルに規約を送ってもらい、日本の実情に合うように、あくまでのスペインの法律に基づいた会員規約を作成します。現在、ステップ④まで行き、最終段階のステップ⑤にあるはずなのですが、中々上手く、思うように進捗します。公認までは他の要素も介在します。それはペーニャ部から書かれたペーパーには書いてありません。先ほど触れた「正しい」の意味ですが、極論すれば時の会長によって「正しい」が変わるのです。（クラブの方針・会長の公約と言っても良いでしょう）バルサのペーニャを作ることは、他の人には絶対に勧めません。日本の1つのペーニャが、2015年に復活しました。その会長が中野洋樹さんです。中野さんと浜田さんがバルトメウ会長自ら、この2人をバルサの日本大使と称しています。では私はどうするか？バルサ財団の理事になるため、2月27日からバルセロナに行ってきます。

質問があればどうぞ。

参加者：ソシオとペーニャの違いは？

小池：ソシオは年会費177ユーロ払う正規会員です。ペーニャはいわば、勝手連です。FCバルセロナに一銭も払っていません。

参加者：ペーニャに更新作業は必要なのですか？

小池：はい。毎年必要です。必要事項をペーパー記入し、ペーニャカードの金額をバルサ指定の口座に入金するだけです。（またはカード払い）

参加者：シーズンチケットはどうなの？（ソシオ会員の権利に含まれる？という意味か？）

小池：ソシオ会員とシーズンチケットは違います。

参加者：ソシオ会員とシーズンチケットは別物だということですね。

小池：そうです。

参加者：団体を作って何をしていますか？

小池：ペーニャはバルという日本風の居酒屋で、テレビ観戦し、バルサを応援します。ペーニャ会員などのフットサルも定期的に行っています。他にもいくつか提案書を持って、ペーニャ部などとミーティングを重ねています。（どんな提案をしているかは割愛します）

参加者：もう1つのペーニャは何をしているのですか？

小池：やはりテレビ観戦し、フットサル大会などやっているようです。

参加者：財団の理事になって何をしたいのですか？

小池：バルサの理事は無償です。財団の理事も無償だと思います。バルサは財団を通じて、途上国に

多額の寄付をしたり、グラント作ったりしています。ユニセフや国連難民高等弁務官との協働プロジェクトもあります。

参加者：つまり、理事になってバジェット（予算）や種々の権限を有効に使いたいということですよね？

小池：そうです。力（権限）がないと事が上手く進まないということを今回のペーニャ設立を通じて、痛感しました。元サロン 2002 の会員で A さんがいます。彼と私には共通の理念はあります。「世界平和」です。バルサ財団の理事になって、「世界平和」にコミットメントできる人間に成長したいと思います。

以上

以下、当日流したスライドです。

(パワーポイントをワードの形式で張り付けました。)

本日の流れです。

1. 久保建英君をめぐるメディアの在り方 (60分)
 - 1) メディアとは
 - 2) メディアの役割
 - 3) 久保建英君の話
 - 4) 久保君をもっともよく知る2人
2. ペーニャ (Penya)の正しい作り方 (45分)
 - 1) ペーニャ (Penya) とは
 - *Pena (罪・苦痛・苦労) がスペイン語
 - 2) 正しい作り方を時系列で説明
 - 3) ペーニャがどこへ向かおうとしているのか
 - 4) 楽天やアパマン・ショップなどのスポンサーとの交流
 - *公式ではありませんが・・・
3. 質疑応答 (15分)



おれ、 バルサに 入る!

夢を追いかける
サッカー・キッズの育て方

久保建史
Kubo Takefumi

いま、バルサで戦う息子に、 親が手助けできたこと。

親子でできる
練習メニュー
23種を紹介!

平成23年、“世界最強のクラブ”
バルサ下部組織に、初めて日本人が
入団した。久保建史君、当時9歳。
平凡な会社員一家の非凡な育児を、
お父さんが大公開!

タケフサ、
がんばれ!

川崎フロンターレ
中村憲剛選手
推薦! 10歳で海を越え
フロンターレからバルサへ旅立った
久保建史君を応援します!

文藝春秋刊 定価(本体1200円+税)



【著者情報】

昭和46年生れ、和歌山県出身。**筑波大学体育専門学群**卒業。同大学サッカー部OB。平成6年**ミサワホーム株式会社**入社。大学在学中に他の部員同様、地域の少年サッカーの指導にあたるも、本格的な指導者としての経験はなし。長男誕生とともに、二人でボールを蹴り始め、息子の成長を毎日楽しみながら今日に至る。

2011年、スペインサッカー・FCバルセロナ下部組織に日本人として初入団したのが、久保建英君。原則として地元出身、例外を認めても**13歳以上**の少年しか入団できない最強軍団に、なぜ9歳の少年が入れたのか？そこには、メンタルと体幹を鍛えた9年間の工夫があった！ベビーカーは使わずにはだしで外遊び、テレビは見せずに週20冊本の読み聞かせ——平凡な会社員一家の非凡な子育てを、父が大公開！今日から親子でできる、**23種**の練習メニューつき。

[特別インタビュー]

浜田 満

建英には“バルサスタイル”がある



浜田 満 (はまだ みつる)

1975年、奈良県生まれ。(株) Amazing Sports Lab Japan 代表取締役。関西外国語大学スペイン語学科卒業。自身も高校時代までサッカーに打ち込む。現在はスペイン、イタリア、英語の三か国語を操り、FCバルセロナ、ACミラン、アーセナル、ユベントスなど欧州ビッグクラブのライセンスビジネスやマーケティングに携わる。久保建英君のマネジメント業務の他、サッカーサービス社と指導者クリニックを行うなど、ここ数年は選手育成業務に力を入れる。著書に『サッカービジネスほど素敵な仕事はない』（出版芸術社）。

日本メディアに聞かれた「メッシになる可能性」

2016年09月21日(Wed)10時51分配信

現在FC東京のU-18に所属し、U-16日本代表でも活躍する久保建英くんが日本ではずいぶんと話題になっているようだ。15歳という年齢で“飛び級”し、U-18で既にプレー。

中学生ながらトップチームで出場する可能性があるのだから、その才能が注目されるのはある意味当然なのだが、本来、落ち着いて見守るべきの大人サイドがはしゃいでいるように見えるのが気にかかる。

「日本のメッシ」とマスメディアは煽る。だが、“メッシ”であることに伴う重圧や“メッシ”という今世紀のサッカー史における最大の“奇跡”について、掘り下げるメディアは少ない。

毎日の痛みに耐えたメッシ。突然スターになるわけではない

メッシほど高いレベルで長期間に渡り、プレーし続けることができた選手はいない。

世界のサッカーは歴史を通して、多くのスター選手を排出してきた。ペレ、ディエゴ・マラドーナ、**アルフレド・ディ・ステファノ**、ベッケンバウアー、ヨハン・クライフ。90年代以降の選手も含めたらキリがない。

だが、そういったあらゆる時代を越えて、レオ・メッシほど高いレベルで長期間に渡り、プレーし続けることができた選手はいない。それも、彼はフィジカル的に恵まれていたとは言えない。本人は進んでは話したがらないが、少年時代に**成長障害**を抱えていたことは今では周知の事実として知られている。

彼の才能は幼少からずば抜けていたが、その治療費は膨大であった。いくら才能があっても多額の治療費がかかり、フィジカル的にも恵まれていない小柄な**14歳**の少年に投資するクラブは当時なかった。唯一、その才能に賭けて全治療費を支払うと提示したのが**FCバルセロナ**だったのだ。

成功した今となっては、困難を克服した美談としてまことしやかに語られているが、その辛酸は想像するに余りある。今の久保くんの年齢、**15歳**の頃メッシは、故郷から離れてバルセロナで練習を積みながら、毎日自分の足に成長ホルモンを打っていた。

天才を追い詰めた過度の重圧。そしてめまいで不調に

下部組織で 900 ゴール以上を決めたボージャン・クルキッチは今でもバルサの伝説だ。

それは、現在ストークシティでプレーしている

ボージャン・クルキッチだ。彼はユースレベルで (26歳)

メッシが打ち立てた記録をことごとく破っていった。

下部組織で 900 ゴール以上を決めたボージャンは
今でもバルサの伝説だ。



17歳でトップチームに引き上げられたボージャンは、まさに期待の新星だった。父親がセルビア人のためセルビアのA代表でもプレーできる可能性のあった彼を、一刻も早くスペインのA代表でデビューさせようとマスメディアも騒ぎ立て、当時のルイス・アラゴネス代表監督はフランスとの親善試合(08年2月)に初招集した。

ボージャンの代表デビューはこの試合の目玉の一つだった。試合前、会場でボージャンの父親にばったり会った。以前、仕事で知り合っていたので「息子さんの初招集、おめでとうございます」と声をかけた。

私はその時知らなかったのだ。ボージャンが体調不良を理由に試合のリストから外れることになったことを。それを知り、彼が「ああ、うん」と歯切れの悪い返事をした理由はわかったが、それにして、その時のやけに暗い表情が気になった。その謎が解けたのはそれから数年後だった。

スペイン在住の私は、「久保くんが次のメッシとなる可能性、バルサの10番を背負う可能性があると思いますか」、という質問を日本メディアから何度か受けた。バルサの10番を背負える日は、あるいは来るかもしれない。

あの中田英寿ですらローマでトッティの控えのポジションから抜け出すことはできなかったのに、イタリアの伝統あるサッカークラブ、ミランの10番を日本人選手が背負う日が来るとは、当時誰が予想しただろうか。

“**シティ・グループ**”を日本にも広げたマンチェスター・シティが日本人選手を獲得し、プレミアリーグ優勝を飾れば、そのチームメンバーに日本人選手が名前を連ねる可能性がある時代が来たのだ。考えづらいとはいえ、伝統的なFCバルセロナの10番を日本人選手が背負うことだって、皆無ではないだろう。

だが、それと次世代メッシとなることは別だ。

メッシの記録を飛ぶ勢いで破っていった天才少年は、長い間めまいに悩まされていた。立ち上がれないほどの強烈なめまいは、日々薬を飲むことで抑えられていたが、それが重圧から来た精神性のものだったことをボージャン自身が明かしている。「全てをコントロールできていると思っていたが、そうではなかったんだ」と彼は語った。

現在 26 歳のボージャンは、代表を諦めなければならなかった当時の決断を後悔していないと話す。今はもうめまいに悩まされることもなく、ストーク・オン・トレントの空の下で汗を流している（編注：その後ボージャンは 08 年 9 月に代表デビューを果たすも、今のところこれが唯一の代表戦出場記録となっている）。

バルサから消えた天才・神童 2人 (上段右)

2人目 : ガイ・アスリン<メッシ2世>

バルサ→マンチェスター・シティ B→ラシン
→グラナダ→エルクレス→マジョルカ



(25歳)

2015年10月15日 現在無所属；グラスゴー・レンジャーズ2部で練習

3人目 : デウロフェウ <飛び級男>

バルサ B→バルサ→エヴァートン→セビージャ

2015年6月25日現在；エヴァートン完全移籍



(22歳)

TAKE はバルサに Adios したわけではない。

バルサから Adios されたわけでもない。

バルサから巣立ったのだ！

カナレタスの泉の水を飲んだ者は再びバルセロナに戻って来る！！ (バルセロナの伝説)

Lo quien bebe agua de la Fuente de Canaletas
siempre vuelve a Barcelona !

LA MASIA 360



FC バルセロナの哲学 (フィロソフィー)



MES QUE UN CLUB (FC バルセロナの哲学)

CATALANITAT

UNIVERSALITAT

COMPROMIS SOCIAL

DEMOCRÀCIA

英語に直すと・・・

MORE THAN A CLUB⇒クラブ以上の存在

CATALAN IDENTITY

UNIVERSALITY

SOCIAL COMMITMENT

DEMOCRACY

■ペーニャ（サポーターズ・クラブ）の正しい作り方

●前段：FCバルセロナの歴史・文化についてよく知る。

英語またはスペイン語、日本語の「読み・書き」ができる。

●ステップ①

FCバルセロナのペーニャ部から設立許可書を提出し、ペーニャ・ワールドから設立許可をもらう。

●ステップ②

新設ペーニャの名称を決める。（必ず使う文言「都市名」
「Balcelonista または Blaugrana」

ロゴを作成する。

●ステップ③

ペーニャの設立準備会を開催する。理事団の決定。

メンバーの募集。（ホームページ、フェイスブック、ツイッター、インスタグラム）

準備会において、会長・副会長の決定、事務局長、理事の選出）、

議事録をバルサのペーニャ部へ提出、定款（規約 Statute）を作成、提出

●ステップ④

日本での登記。一般社団法人の定款の作成、理事の選出、準備会の開催など

●ステップ⑤

バルサペーニャ・ワールド会議にて新設ペーニャの審議、
バルサ理事会の承認

バルセロナに行き、会長から公認証の授与。

何が正しいかは時の会長によって決まる！政治力？経済力？

夢と勇気と some money by *Charlie chaplin*

バルサの日本大使は2人

1人は中野洋樹氏、もう1人は浜田満氏

さては私は？？？

バルサ財団の理事になります！

El Vocal del Fundacio FCBarcelona

ということで、理事になるべく、バルセロナに行ってきます！

2月27日から3月6日（6泊8日）